

科目名 クラス名	日本と世界の食文化		
科目名 (英語)			
担当教員名	伊藤 美穂、草野 美保		
ナンバリング	NAc2082		
学科	2024～2026年度 大学 人間生活学部 健康栄養学科 1年		
学年	1年	開講期	2026年度後期
授業形態	講義	単位数	2単位
遠隔授業対象科目			
振替元科目			

実務経験の有無	有
実務経験および科目との関連性	企業で食に関連した書籍と資料を扱っていた教員が担当する。

ねらい			
①科目の性格	本科目は、健康栄養学科専門科目の食文化領域の「食の文化」に該当する科目である。食文化コースの必修科目である。		
②科目の概要	日本の食文化の変遷を時代の流れにし従って概説する。世界の食文化では、主にアジアとヨーロッパ各国の食文化の特徴について概説し、地域、民族、宗教などによって多彩な面をみせる食の多様性を理解する。日本の食文化ならびに他民族や地域の伝統を尊重する態度を養い、食文化の維持・継承、共存のあり方を考える。		
③授業の方法 (ALを含む)	日本と他地域を比較しながら理解を深める。具体的には、講義による解説とテーマに基づくディスカッションを取り入れた授業を展開する。その他、リアクションペーパーやレポートなどで知識の定着を確認しながら授業を行う。最後のまとめでは、筆記テストを実施する。	リアクションペーパー/ディスカッション/プレゼンテーション/レポート (表現)	
④到達目標	到達目標1. 日本と世界の食文化の特徴を説明することができる。 到達目標2. 他民族、他地域の食文化を比較し、文章で表現することができる。 到達目標3. 疑問点をあげて、積極的に授業に参加することができる。		
⑤ディプロマ・ポリシーとの関係 (右の資質・能力を育成することを目的とする)	【對自己-NA1】;基礎的知識と技能、【対人-NA1】;情報発信力、【対人-NA3】;人々との協働		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
現代食文化論	小川聖子、野林厚志	建帛社	978-4-7679-0740-6	
推薦書・参考文献				
『教養としての和食—食文化の歴史から現代の郷土料理まで—』江原絢子 山川出版社 ISBN978-634-15244-1 『新版 日本の食文化—「和食」の継承と食育—』江原絢子、石川尚子 アイ・ケイコーポレーション ISBN978-4-87492-343-6 『世界の食文化百科事典』野林厚志 (編集) 丸善出版 ISBN978-4621305935				

履修上の助言、教員からのメッセージ	様々な文化演習科目の基礎となる科目のため、本科目を履修してから各文化演習科目を履修することをすすめます。
-------------------	--

第1回			
事前学習	[事前学習]シラバスを読み、本科目の内容を確認する。日本の食文化について、その特徴を考えまとめる。	90分	
授業内容	日本の食文化の変遷 (I) 縄文～平安時代【リアクションペーパー】		
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気づきなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分	
第2回			
授業内容	日本の食文化の変遷 (II) 鎌倉～江戸時代【リアクションペーパー】		

事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気づきなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第3回		
授業内容	日本の食文化の変遷（Ⅲ）明治～昭和、平成時代【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気づきなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第4回		
授業内容	アジアの食文化（Ⅰ）中国①【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気づきなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第5回		
授業内容	アジアの食文化（Ⅱ）中国②【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気づきなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第6回		
授業内容	アジアの食文化（Ⅲ）韓国、東南アジア【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気づきなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第7回		
授業内容	ヨーロッパの食文化（Ⅰ）地中海沿岸地域【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]これまでの授業内容を振り返り、日本の食文化について自身の考えをレポートにまとめる（具体的なレポートテーマは授業時に提示する）。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第8回		
授業内容	ヨーロッパの食文化（Ⅱ）寒さ厳しい地域【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気づきなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第9回		
授業内容	英米の食文化【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気づきなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第10回		
授業内容	世界の行事食（Ⅰ）クリスマスと食【ディスカッション】【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気づきなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第11回		
授業内容	世界の行事食（Ⅱ）欧米の行事と食【リアクションペーパー】	

事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気付きなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第12回		
授業内容	世界の行事食（Ⅲ）正月の伝統料理【ディスカッション】【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気付きなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第13回		
授業内容	食のグローバル化 現代の食から未来の食を考える【ディスカッション】【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気付きなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第14回		
授業内容	まとめ①【プレゼンテーション】【ディスカッション】【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	[事後学習]授業内容を見直し、取り上げた内容で不明瞭な点を整理し質問できるようにしておく。また新たな気付きなどをまとめる。 [次回事前学習]UNIVERSAL PASSPORTで配布した資料に目を通し、指定した内容について調べ、まとめる。	180分
第15回		
授業内容	まとめ②【プレゼンテーション】【ディスカッション】【リアクションペーパー】	
事後学習	[事後学習]テストの解答を見直し、知識が習得できていない部分に関しては、授業内容を振り返る。	90分

フィードバック	リアクションペーパーについては、翌週の授業時にコメントする。プレゼンテーションの内容についても授業内でコメントする。
評価方法および評価の基準	各授業回の授業への取り組みとリアクションペーパー（30%）、レポート（30%）、プレゼンテーション（40%）とし、総合評価60点以上を合格とする。 到達目標1. 授業への取り組みとリアクションペーパー（5/30%） レポート（15/30%） プレゼンテーション（10/40%） 到達目標2. 授業への取り組みとリアクションペーパー（5/30%） レポート（15/30%） プレゼンテーション（10/40%） 到達目標3. 授業への取り組みとリアクションペーパー（20/30%） プレゼンテーション（20/40%）

ループリック		評価基準				評価方法
DP	評価項目	【S】 到達目標以上に達している	【A】 到達目標を十分に達成できている	【B】 到達目標を達成できている（到達目標）	【C】 到達目標を最低限度は達成できている	評価方法
基礎的知識と技能	各国の食文化の理解	日本と世界の食文化の特徴を詳細に説明することができ、さらに疑問点をあげ、自分で調べるなど学修を深めることができる	日本と世界の食文化の特徴を詳細に説明することができる	日本と世界の食文化の特徴を説明することができる	日本と世界の食文化の特徴を概ね説明することができる	授業への取り組みとリアクションペーパー（5/30%） レポート（15/30%） プレゼンテーション（10/40%）
情報発信力	情報をまとめて、発信する力	他民族、他地域の食文化を比較し、文章で詳細に表現でき、さらに疑問点をあげ、自分で調べるなど学修を深めることができる	他民族、他地域の食文化を比較し、文章で詳細に表現することができる	他民族、他地域の食文化を比較し、文章で表現することができる	他民族、他地域の食文化を比較し、文章で概ね表現することができる	授業への取り組みとリアクションペーパー（5/30%） レポート（15/30%） プレゼンテーション（10/40%）
人々との協働	異文化間や他者との相違点の発見と理解	疑問点を挙げて、自ら調べた内容や考察を積極的に発言し、	疑問点を挙げて、積極的に発言し授業に参加することができる	疑問点を挙げて、積極的に授業に参加することができる	リアクションペーパーに疑問点を挙げて、積極的に授業に	授業への取り組みとリアクションペーパー（20/30%）

		授業に参加することができる			参加することができる	プレゼンテーション (20/40%)